



2月1日現在 <前月比>	
65歳以上男	1,703人<+4>
65歳以上女	2,007人<+1>
高齢化率	21.13%<+0.03>

発行 吉身学区社会福祉協議会

福祉協力員 管外研修



2月14日 甲賀市にある「やまなみ工房」を訪れました。

やまなみ工房は障がいを持つ利用者が、当人の純粋な創作の欲求から生まれたアール・ブリュット（生の芸術）と呼ばれる作品を作り出す工房です。価値や賞賛に関係なく作られた作品を作り出す空間を見学し、有意義な時間を過ごしました。



助け愛よしみ

ごみ出しボランティア

「助け愛よしみ」では

吉身学区内で主にごみ出しが困難な方の依頼を受けてごみ出しの手伝いをする「ごみ出しボランティア」

の活動をしています。

活動方法は各自治会によって異なりますが、内容は同じです。

ごみは毎週出したいけど、なかなか思うように体が動かさず困っている…という場合はぜひ！お住まいの自治会に相談ください。

毎週ごみ出ししたいけど…
体に負担がかかるから
なかなかできないな…



☆どこに相談したらよいか、わからない場合は
吉身学区社協事務局（吉身会館内） ☎583-1650
までお問合せ下さい☆

中部地区地域包括支援センター3月

中部包括でできること ⑤

- ・「高齢者の総合相談窓口」である中部包括ですが、「何をしてもらえるのか？」というご質問をよく受けます。
- ・もう少し具体的に、中部包括で「何ができるのか」をご説明したいと思います。

☆ 中部包括でできること…その「認知症に関する相談をお聞きします！」

- ・中部包括では、認知症に関するご相談をお聞きし、一緒に考えていきます。
- ・「もの忘れ」と「認知症」は違います。認知症は早い時期に専門の医療機関にかかり、適切な治療や介護を受けることで、症状が軽減したり、進行を遅らせることができる病気です。

《 中部包括での対応としては・・・ 》

- ・自宅を訪問し、ご様子を伺ったり、ご相談をお聞きします。
- ・認知症専門の医療機関への橋渡しをします。場合によっては予約を取ったり、スムーズに診察できるように医療機関と連携を取ります。
- ・介護にお困りの場合は、介護保険の代行申請を行ったり、必要なサービスについてお話をさせていただきます。

また、中部包括にはタッチパネルによる認知症簡易検査「もの忘れプログラム」があります。事務所で利用可能ですし、自治会のサロン等にも活用できます。機械の準備にお時間をいただくので、中部包括までお電話いただき、ご予約をお願いします。

中部地区地域包括支援センター（すこやかセンター2階）

☎ 077 (584) 5519 fax 077(584)5363 担当：遠藤・井上

